

## 礪川小学校避難所運営訓練実施報告

|                      |   |
|----------------------|---|
| 日 時                  | 平成30年6月3日（日）午前9時00分から正午まで   |
| 場 所                  | 区立礪川小学校 校舎  |
| 礪川小学校<br>避難所<br>対象町会 | ① 表町町会<br>② 富坂一丁目町会<br>③ 富坂二丁目町会<br>④ 春日三丁目町会   |
| 参 加 者                | ① 避難所運営協議会<br>② 一般参加者<br>③ 礪川小学校教職員<br>④ 礪川小学校 PTA<br>⑤ 礪川おやじの会<br>⑥ 富坂地区民生・児童委員<br>⑦ 小石川消防署・消防団<br>⑧ 文京区社会福祉協議会<br>⑨ 文京区介護予防拠点いきいき礪川<br>⑩ 中央大学ボランティア（りこボラ！）<br>⑪ 礪川小学校避難所開設班職員（文京区職員）<br>⑫ 文京区防災課<br><br><div style="text-align: right;">合計 115名</div>   |
| 訓練までの経過              | ① 4月23日 第1回避難所運営協議会<br>・協議会による訓練案の提示<br>② 5月14日 第2回避難所運営協議会<br>・協議会による訓練内容の検討<br>③ 6月11日 第3回避難所運営協議会<br>・訓練の反省  |
| 内 容                  | 前半部分では避難所開設キットを使用したワークショップ及びビルディングタワー作成をグループに分かれ行った。<br>後半部分では消防団指導による AED 体験、区の起震車、煙体験ハウスによる災害時初動体験を行った。参加者には避難所運営協議会および区から参加賞が配布された。<br><br>〈訓練内容〉<br>①避難所開設キットを使用したワークショップ<br>→キットには「誰もが・躊躇なく・実動できる」ことを目的とした避難所運営の行動手順書が入っている。今回はワークショップ形式で図面上（礪川小校舎図面）において行動手順書を読み上げ、動きの確認を行った。なお行動手順書はグループごとで決めたリーダーが読み上げ、サブリーダーが補助を行った。 |

②ビルディングタワー作成

→グループに分かれ A3 用紙を使い、高さが 1.5m.がなるように班で競う。初めて会う人同士でも共同で作業を行うことでコミュニケーションを深めることができる。

③AED 体験

④災害時初動体験（起震車・煙体験ハウス）

⑤備蓄品（2人・10日間）展示

実 施 写 真

開会式



ワークショップ



## ビルディングタワー作成



## AED 体験



## 起震車・煙体験ハウス





### 備蓄品展示



#### 参加者の声

- ・今回の避難所運営訓練は避難所開設キットのグループワークやビルディングタワー作成といった新しい試みも多かったため、参加者も楽しめる内容だった。
  - ・グループ分けの方法が分かりやすくスムーズだった。
  - ・タイムスケジュールの指示があればよかった（全体的な流れや閉会式の時間等）。
  - ・流れ解散のようになってしまったのは残念だった。
  - ・訓練を行ってみて、避難所開設時の避難者の受け入れ方等をもっと具体的にしていきたいと思った。
  - ・参加者が固定化してきているのが残念だった。
- 周りの人にも声かけをする。避難所運営訓練の前日や当日にも呼びかけをする。

#### 避難所開設班チーフからのコメント

今回の訓練では実際に避難所を運営・開設することを想定した訓練が行われた。避難所開設キットを使用したワークショップでは、避難所開設のシュミレーションを行ったため、避難所開設をするうえで心掛けることや課題を共有することができた。また、ビルディングタワー作成では、知らない人たちとグループを作り、一つの課題を達成するという目的で訓練が行われた。避難した状況を想定し、予想もしない状況になったときにどういった行動をとればよいか、を考える良い機会となった。本番を意識した訓練だったため、参加者の意識も高く、良い訓練になったと考える。